



スクールリポート

▶学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「お餅も心もあったかい♪」

祖父母学級

亀山小学校



●ダイナミックに! (餅つきの様子)



●小さな学校の大家族 (会食の様子)

学芸会を終えた12月、本校の子どもたちにとって、次のお楽しみは祖父母学級で行われる餅つきです。高学年の児童は、おじいちゃんやおばあちゃんと学校で過ごせるのが楽しみで、前日から張り切って笑顔で準備をします。

当日は、はじめに授業の様子をおじいちゃん・おばあちゃんに見ていただきます。児童の人数が少ない本校は、参観に来るおじいちゃん・おばあちゃんも少ないですが、そのぶん顔見知りが多く、アットホームな雰囲気の中で授業を行うことができます。友達のおじいちゃんやおばあちゃんに頑張る姿を見てもらうのも、児童にとってはとてもうれしい時間となります。

授業参観の後はいよいよ餅つきです。ここでは、おじいちゃんの出番。リズムカルに餅をつく音、巧みな手返し、「よいしょ」のかけ声。一緒に餅をつく子どもたちも、生き生きしています。餅がついたら今度はおばあちゃんの出番。手際よく小さく丸めて、中にあんこを詰めるあんころ餅。おろした大根に醤油をかけたみ

ぞれ餅。そして、子どもたちの一番人気のきなこ餅。一緒に作って一緒に食べて、小さな小学校には、いろいろなお餅だけでなく、一つの大きな家族が出来上がります。



「溢れる笑顔」

学校再開しました!

童浦小学校

本校では、5月末の分散登校を経て、6月1日から通常学校が再開しました。新型コロナウイルス感染防止のため、子どもたちはマスクをして学校生活を送っていますが、友達と会えた喜びはとても大きく、笑顔が溢れているのがわかります。

各教室では、ロッカーや棚などをできるだけ廊下に出すことで、教室を少しでも広くし、児童間の距離をとるように心掛けています。

また、手洗いや消毒などを徹底し、感染予防に気を配っています。

このような状況の中でも、教室の子どもたちは元気よく手を挙げて、張り切って授業に取り組んでいます。休み時間になると、運動場に飛び出し、ある程度の距離をとりながら元気に遊んでいます。コロナウイルスの収束には、まだまだ時間がかかるかもしれませんが、子どもたちとともに全職員で力を合わせて、乗り越えていきたいと思ひます。



●元気に登校する児童たち